



夏休みの課題について



☆生活表…毎日、学習・生活・手伝い・運動の4つのめあてをふり返って自己評価を行います。夏休みの思い出を短歌や俳句で表します。同じ内容が続かないよう、毎日の出来事や感動を表現しましょう！

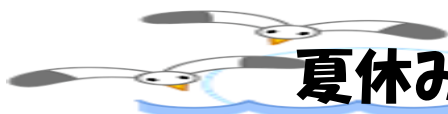
※最後には、夏休みのふり返りを書く欄があります。自分の過ごし方がどうだったか、6年生にふさわしいふり返りをしましょう。また保護者の方からの欄もありますので、お子さん向けにメッセージをお願いします。2学期以降のお子さんの励みになります。

☆漢字50問テストの練習…夏休み明けの28日に漢字50問テストを行います。範囲は、教科書P,18～81で漢字は「視」～「庁」までとなります。合格点は以前と同じ90点以上です。休み明けは点数が下がりやすい傾向にあるので、前回の自分を超えられるように勉強しておきましょう！後回しにせず、計画的に取り組みましょう！！

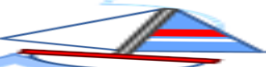
☆ブックトークの準備…夏休みの図書貸出は、国語「ブックトークをしよう」の学習に合わせて、自分が決めたテーマに関連する本を借りています。クラスルームにのせているgoogleフォームに記入することが課題となっています。教科書P,88を参考にして自分の読んだ本をまとめましょう。

※必ず借りた本ではなくてもいいですが、最低3冊分の情報を記録しておきましょう。

☆家庭科の課題…クリーン大作戦とエコチャレンジの課題を出しています。どちらも、クラスルームにのせているgoogleフォームから取り組みます。自分で整理整頓をできる人や未来の地球を考えて自分ができることを考えられる人を目指して、考えた生活を送ってほしいと思います。



夏休みに取り組んでほしいこと



☆1学期の復習…6年生になり、学習の難しさを感じている人も多いと思います。授業だけでは、絶対に勉強時間は足りないはず。夏休みの長い時間を利用して、自分の苦手と向き合ったり、得意なことを増やしたり、学習を充実させましょう。必要に応じて、クロームブック（ドリルパークも）を活用したり、親に必要な教材を準備してもらったりと、どうすればレベルアップできるか工夫しましょう。家庭学習ノートを自主的に取り組めるといいですね。2学期の最初にぜひ頑張りの証を見せてくださいね！

☆道具の点検…6年生としてすべてを親に任せるのではなく、何が不足しているから用意してほしいと自分で判断して行動できる人になりましょう。道具袋（のり、はさみ、セロテープ）の中身、体育帽子のひも調整、上靴のサイズの確認、絵の具セットや習字セットの補充、筆の点検、ノートの補充など、やるべきことはたくさんあります。